

阿蘇山 10月8日噴火により放出された SO₂ 量

2016年10月11日

NASA-GFSC、ミシガン工科大学

産業技術総合研究所、東京大学大学院理学系研究科

阿蘇山 10月8日噴火約半日後 (UT3:35-5:17、日本時 12:35-14:17) に NASA の Aura/OMI(衛星搭載オゾンモニタリング装置)により得られたデータに基づき、大気中 SO₂ 量を推定した結果を米国ミシガン工科大から提供されましたので紹介します。

解析結果によると、噴火による SO₂ の放出量は約 10 kton と推定されます。

過去の噴火では、2014年9月27日の御嶽山噴火で約 1kt、2015年5月29日の口永良部島噴火で約 4kt の SO₂ の放出が観測されています。

Aura/OMI - 8-Oct-2016 03:35-05:17 UT

SO₂ mass: 10.08 kt; Area: 122847 km²; SO₂ max: 14.85 DU at lon: 137.93 lat: 31.60 ; 03:36UTC

